「愛のアセンション日記」

鈴

Ai先生のアカデミーに参加し、毎瞬毎瞬「愛」を選択することの大切さを学ばせて頂いておりましたが、2013年になって、その意味をヒシヒシと痛感しています。本当に毎瞬毎瞬選択を迫られているようです。忘れていた過去の出来事が思い出されたときは、それに良い意味を与え、その時の自分に「頑張ったね」と言って抱きしめます。新たな事象の時は「これには何らかの意味がある」と一度棚上げしておいて、言ってくれた人に愛を贈るようにしました。するとその出来事にポジティブな意味付けができ、その人に感謝できるようになりました。感謝と共に贈る愛は更に大きな愛になって還ってきます。そうして愛を選択していくうちに、普段目にしていた景色も素晴らしく美しく感じられ、感動して涙ぐんでしまいます。あまり好きではなかった花が、実は小鳥たちに蜜を与える大切な役割があったことに気づき、無駄なことは何もないのだということに感動したり、今まで見過ごしてきた愛に気づけるようになりました。

生活の一つひとつに愛の意味を与え続けることが、「愛の神化」であり、「意識の進化」であり、「日々の愛の積み重ね」。これこそが「アセンション」の体現であると思うと、この地球に存在していることを喜び、根源神に感謝し、この愛に応えること、ライトワークが最大の喜びだと改めて思うのです。